

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	百々川マレットゴルフ場用具庫	所在地	須坂市臥竜六丁目3番55地先 須坂市大字野辺1365番地先			
施設分類	スポーツ・観光系施設	所管課	文化スポーツ課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	4.96			
居住誘導区域	非該当	防災関連施設	非該当			
設置根拠	須坂市体育施設条例	設置の目的・経緯	体育の振興を図るため		交通アクセス	バス停望岳台団地から徒歩 8分
事業内容		貸付の有無	有			
管理運営の状況		委託内容				
備考（その他特記事項）	劣化調査での危険個所の把握と事故の未然防止に努める（マレットゴルフ場）					

2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上		地下		建築面積		延床面積	4.96
構造 （主たる建物）	W造			建築年度 （主たる建物）	2000	築年数 （主たる建物）	24	
取得価格	640,000			耐震化の状況		新耐震基準施設		
帳簿原価	640,000			バリアフリー対応				
減価償却累計額	639,999			省エネルギーの対応状況				
老朽化率	100%			施設の劣化状況				

3 施設コスト

単位（千円）

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費	372	388	400	387
	委託料	168	566	200	311
	光熱水費	0	0	0	0
	維持補修費	54	20	84	53
	減価償却費	0	0	0	0
	指定管理料				
	その他	141	182	251	191
	費用合計	735	1,156	935	942

収入	利用料等収入	0	0	11	4
	国庫補助金等収入				
	その他				
収入合計		0	0	11	4

収支	-735	-1,156	-924	-938
利用者一人当たりコスト	0.17	5.96	0.25	0.34

修繕履歴	金額		内容	
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	誰でも	
開館時間	平日	日の出から日没
	休日	日の出から日没
休館日		
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	4,394	194	3,710	2,766	34%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用時間					
年間利用可能時間					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	百々川マレットゴルフ場用具庫
---------	----------------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）
合計		-2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館利用率			
合計		3	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		0	

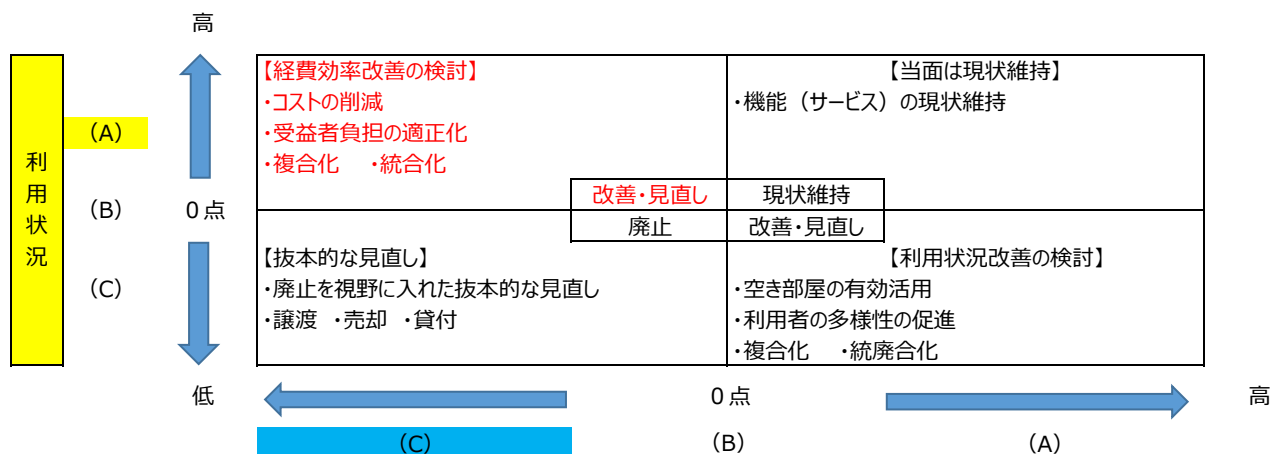
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-2
縦軸	必要性による評価	3
	合計点数	1

【経費効率改善の検討】

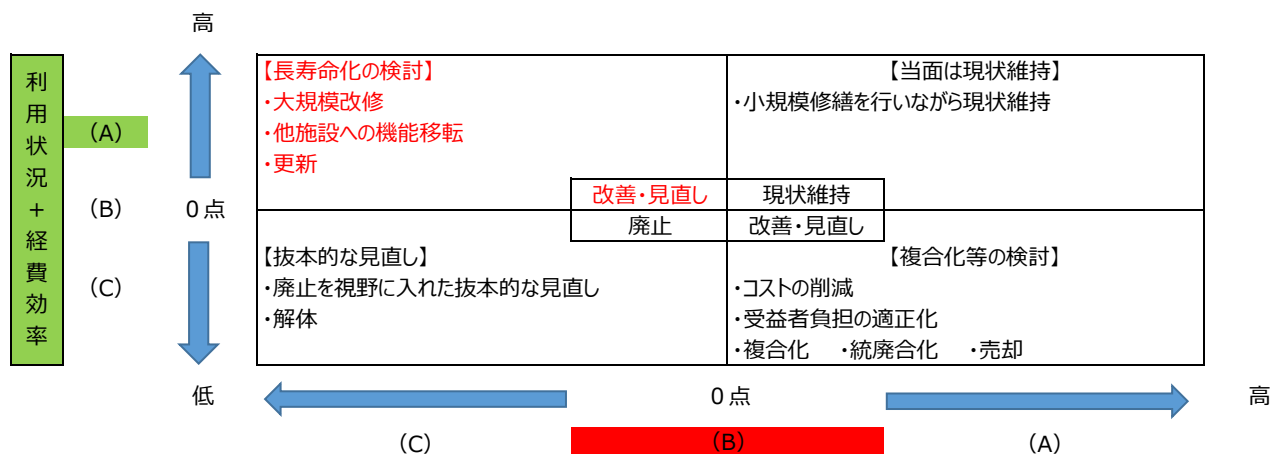


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	0	横軸
縦軸	必要性和経費効率からの評価	1	縦軸
	合計	1	

【長寿命化の検討】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1点以上
B	評価結果の集計点が、0点
C	評価結果の集計点が、-1点以下